



砂防、地域と共に。

— Never forget 紀伊半島大水害2011 —

令和8年7月21日14時00分

近 畿 地 方 整 備 局

紀伊半島大水害から15年、最新の調査研究や防災啓発について紹介します
～「大規模土砂災害対策技術センターシンポジウム」の開催～

▽紀伊半島に甚大な被害をもたらした平成23年9月の紀伊半島大水害から15年が経ちます。

▽本シンポジウムは、紀伊半島大水害などの災害を契機として進められている、大規模土砂災害に対する調査研究・技術開発、土砂災害に関する防災啓発の取組を紹介し、土砂災害による被害の軽減・防止や安全・安心な社会の実現について考える機会として開催するものです。

1. 日時 令和8年8月23日(日) 13時00分から15時30分まで(予定)
2. 会場 那智勝浦町体育文化会館(和歌山県東牟婁郡那智勝浦町大字天満441番地8)
※WEBでの同時配信を予定しています
3. 主催 近畿地方整備局、和歌山県、那智勝浦町
4. 定員 会場参加 300名(事前申込制・先着受付順)
5. 内容 プログラムについては別紙チラシのとおり
6. 取材 :取材希望の方は、電子メール(kkr-sankei-otayori@mlit.go.jp)にて、8月14日(金) 17時00分までにお申し込みください

＜配布場所＞ 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、奈良県政・経済記者クラブ、和歌山県政記者クラブ、和歌山県地方新聞記者クラブ、和歌山県政放送記者クラブ、新宮中央記者会、新宮記者クラブ、ZTV

＜問合せ先＞ 国土交通省 近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所
副所長(事務) 中尾 陽重 (なかお きよえ)
副所長(技術) 大岩 仁志 (おおいわ ひとし)
電話0747-25-3111 (代表) FAX0747-25-3276

■聴講の申し込み方法

- ・ 事前申込制・先着受付順となっています。
- ・ 聴講希望の方は、下記の特設フォームよりお申し込みください。
URL : <https://www.kkr.mlit.go.jp/kiisankei/event/symposium/2026/index.html>
- ・ 聴講希望で、申込フォームをご利用いただけない場合は、下記のお問合せ窓口までお申し込みください。
- ・ 申込み期限： 令和8年8月14日（金）17時00分

（お問合せ先）

近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所総務課

〒637-0002 奈良県五條市三在町 1681

TEL： 0747-25-3111（代表）（平日 8：30～17：15）

■取材の申し込み方法および取材における留意事項

- ・取材を希望される方は、令和8年8月14日（金）17時00分までに電子メールまたはFAXにて事前申込みをお願いします。
- ・電子メールによる申込みの場合は、メール本文に以下①～⑥を記載の上、紀伊山系砂防事務所（kk-sankei-otayori@mlit.go.jp）まで御送付ください。
 - ① 貴社名
 - ② 参加人数
 - ③ 担当者の所属部署名・氏名（ふりがな）
 - ④ 連絡先（住所・電話番号・e-mail）
 - ⑤ 車両台数
 - ⑥ 車両ナンバー
- ・FAXによる申込みの場合は、以下の取材申込書に必要事項を記載の上、紀伊山系砂防事務所 総務課まで御送付ください。

「大規模土砂災害対策技術センターシンポジウム」
取材申込書

貴社名 _____

参加人数 _____

担当者の所属部署名・氏名（ふりがな） _____

連絡先（住所・電話番号・e-mail） _____

車両台数 _____

車両ナンバー _____

FAX 送信先 0747-25-3110 紀伊山系砂防事務所総務課 宛

電子メール・FAX 送信確認先	0747-25-3111（代表） 紀伊山系砂防事務所総務課
-----------------	----------------------------------

【備 考】

- ・取材は必要最低人数でお願いします。
- ・複数名の参加を希望される場合は、全員のお名前を記載して下さい。
- ・お手数ではございますが、電子メール、FAX 送信後、受信確認のため、紀伊山系砂防事務所総務課(0747-25-3111(代表))まで御連絡ください。
- ・記者およびカメラマンの方は、自社の腕章の着用をお願いいたします。
- ・シンポジウムの進行に支障をおよぼしますので、シンポジウム開催中における出席者への直接的な取材はご遠慮くださいますようお願いいたします。

大規模土砂災害対策技術センター シンポジウム

紀伊半島大水害から15年 ～ 紀伊半島から広がる砂防技術 ～

2011年9月の紀伊半島大水害から15年。

全国各地では今なお毎年多くの
土砂災害が発生しています。

本シンポジウムは、最新の調査研究・技術開発、
土砂災害に関する防災啓発の取組を紹介し、
土砂災害による被害の軽減・防止や
安全・安心な社会の実現について
考える機会として開催するものです。
ぜひご参加ください。

日 時

令和8年

8月23日(日)

13:00～15:30

(受付時間 12:30)

会場定員

300名 事前申込制・先着受付順
*WEB配信も行います

会 場

那智勝浦町体育文化会館

東牟婁郡那智勝浦町大字天満441-8

基 調 講 演

「古代より人々は紀伊半島に何を見てきたのか？」

ジオリブ研究所所長 神戸大学名誉教授

翼 好幸



パネルディスカッション

紀伊半島大水害からの大規模土砂災害への対応 ～ 研究・啓発の観点から ～



大規模土砂災害対策
研究機構 委員長

小杉 賢一朗

(京都大学大学院
農学研究科教授)



筑波大学
生命環境系教授

内田 太郎



大規模土砂災害対策
技術センター
副センター長

竹下 航

(国土交通省近畿地方整備局
紀伊山系砂防事務所長)



大規模土砂災害対策
技術センター

高原 晃宙

(国土技術政策総合研究所
土砂災害研究部 主任研究官)



和歌山県 県土整備部
河川下水道局
砂防課長

児玉 祥吾

〔主 催〕国土交通省 近畿地方整備局、和歌山県、那智勝浦町

〔協 力〕和歌山県砂防ボランティア協会

プログラム

開会挨拶

基調講演

「古代より人々は紀伊半島に何を見てきたのか？」

講演者 巽 好幸 (ジオリブ研究所所長 神戸大学名誉教授)

那智勝浦町小中学生防災学習の取組

発表 那智勝浦町立市野々小学校 児童のみなさん

パネルディスカッション

紀伊半島大水害からの大規模土砂災害への対応 ～ 研究・啓発の観点から ～

コーディネーター 大規模土砂災害対策研究機構 委員長 小杉 賢一朗 (京都大学大学院 農学研究科教授)

パネリスト 筑波大学 生命環境系教授 内田 太郎

大規模土砂災害対策技術センター 副センター長 竹下 航 (国土交通省近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所長)

大規模土砂災害対策技術センター 高原 晃宙 (国土技術政策総合研究所 土砂災害研究部 主任研究官)

和歌山県 県土整備部 河川下水道局 砂防課長 児玉 祥吾

閉会挨拶

終 了

※プログラムは内容・時間が変更となる可能性がありますので予めご了承ください

同時開催 パネル・防災学習模型展示

1 パネル展示

大規模土砂災害対策技術センターの紹介、調査・研究成果および活用している資機材・観測機器の紹介、過去の土砂災害資料、直轄砂防事業などのパネルを展示します。

2 防災学習模型等を用いた土砂災害学習

3 大学研究成果ポスター展示



防災学習模型

申込方法

ホームページより申込

参加希望の方は、下記アドレスまたは2次元コードよりお申込みください。

申込期限／8月14日(金) 17:00締め切り

<https://www.kkr.mlit.go.jp/kiisankei/event/symposium/2026/index.html>



- 本プログラムは一般社団法人土木施工管理技士会連合会のCPDS認定プログラムとして認定されております。取得単位数は2ユニットです。※WEB参加については、CPDS認定プログラム対象外です。
- CPDS認定希望者は本人確認を行いますので、必ず本人確認できる顔写真付きの証明書(運転免許証等)をご提示ください。
- 会場には手話通訳者および要約筆記者を配置します。
- WEB配信も実施予定です。WEB配信での参加をご希望の方は、上記アドレスまたは2次元コードよりお申し込みください。詳しくはWEB申込みされた方にメールでお知らせします。

お問合せ先

近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所 総務課

〒637-0002 奈良県五條市三在町1681 TEL. 0747-25-3111 (平日8:30～17:15)

アクセス

那智勝浦町体育文化会館

東牟婁郡那智勝浦町大字天満441-8



※当日はJR紀伊勝浦駅から会場まで無料送迎バスを運行いたします